

## 栄東地区交通安全たまねぎキャンペーン（東区）

東 15 丁目屯田通と丘珠空港通という交通量が非常に多い幹線道路を抱えている栄東地区で、交通事故を1件でも減らそうと、毎年10月中旬に地元の名産品であるタマネギを道行くドライバーに配り、交通安全を呼び掛けている。栄東連合町内会が設立された翌年からスタートした行事で、今年で21回目。

- 日 時 平成17年10月17日（月）午後2時～3時  
当日雨天の場合は10月20日（木）午後2時～3時に延期。
- 場 所 地下鉄栄町駅交差点（東路北42条東16丁目）
- 参加者 地域住民約150人
- 主 催 栄東連合町内会
- 内 容 栄東地区の交通安全運動にかかわる団体（連合町内会交通防犯部、交通安全母の会、交通指導員、交通安全協会、女性ドライバークラブ）が中心となり、地元の役員の畑で採れたタマネギ（総数1,000個）を道行くドライバーに2～3個ずつ渡ししながら、交通安全を呼び掛ける。地元の日の丸保育園の園児（約30人）も参加。

【問い合わせ先：栄東まちづくりセンター 川上所長 711-2203】

## 東月寒まちづくり協議会「童夢（どーむ）」設立総会（豊平区）

地域全体で次代を担う子どもたちを支え合うため、「子どもたちが安心して住めるまち」「子どもにやさしいまち」「豊かな子ども時代を過ごすことのできるまち」を基本目標に、地域のさまざまな団体・機関が幅広く参加・協力・連携して取り組みを推進する横断的組織として設立される。（まちづくり協議会の設立は、市内で40箇所目）

東月寒地区では、従来から「地域がどう子どもたちにかかわることができるか」をテーマに関係団体等による懇談会を開催し、青色回転灯装着車両や自転車等による防犯パトロール、地域行事への子どもたちの参画などの取り組みを行っているが、この協議会は、これまでの懇談会を発展させ、地域ぐるみでの取り組みをさらに拡充する恒常的な組織として設立するもの。

- 日 時 平成17年10月14日（金）午後6時～8時
- 場 所 東月寒地区センター（豊平区月寒東3条18丁目）
- 参加者 約80団体関係者（町内会、学校、PTA、まちづくり・ボランティア団体、日本ハムファイターズ、コンサドーレ等）
- 主 催 東月寒まちづくり協議会「童夢（どーむ）」  
（「童夢（どーむ）」とは、札幌ドームのある東月寒地区の子どもたち・児童の夢を育むまち、との意味を込めている。）
- 内 容 総会では、町連会長が設立趣意書を説明した後、会則や役員等を審議する。  
当面、各団体が協力・連携し、総合的な防犯対策を強化・推進するほか、子どもたちへのあいさつ・声掛け運動の徹底、農作業（水稻）体験事業などの事業を行う予定。

【問い合わせ先：東月寒まちづくりセンター 松尾所長 853-9191】

## 安全・安心まちづくり山の手セミナー（西区）

山の手地区では、地域の各団体との連携により、子どもたちの安全確保と安全情報の共有化を図ろうと、平成16年2月に「子どもセーフティ・ネット」が発足したほか、今年4月からは、光星ハイヤーによる「タクシーパトロール」も開始されている。

このセミナーは、こうした新たな広がりを受けて、山の手連合町内会が、毎年開催している防犯セミナーを拡充し、今年度から、子どもたちについての安全情報の交換など一層の連携を図ることとしたもの。今年で10回目。

日 時 平成17年10月19日（水）午後2時～4時  
場 所 西区民センター・ホール（西区琴似2条7丁目）  
参加者 地区住民約100人  
主 催 山の手連合町内会

内 容 子どもを守るための山の手地区における活動や、最近の犯罪情勢と歓楽街の対策について、山の手子どもセーフティ・ネット代表、西警察署生活安全課長から講演を行うほか、街頭犯罪と対策に関するビデオ鑑賞により、地域の防犯について考える。

なお、これを契機に、まちづくりセンターが中心となって、子どもセーフティ・ネットや連合町内会などによるネットワーク組織を立ち上げることとしており、安全活動以外の面でも連携を深めることとしている。

【問い合わせ先：山の手まちづくりセンター 押尾所長 613-1929】